

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和07年08月29日

計画の名称	南九州市安全で安心な都市公園の整備（防災・安全）													
計画の期間	令和02年度 ～ 令和06年度（5年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	南九州市													
計画の目標	本計画では、公園長寿命化計画に基づく公園施設の改修を実施することにより、施設の長寿命化、ライフサイクルコストの削減、並びにLED化による省エネルギー化及び環境負荷の低減を実現し、多様化するスポーツやレクリエーションのニーズに対応した安全で安心な公園の整備を目指す。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		470	A	470	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	南九州市の都市公園におけるナイター照明施設のLED改修率を現状の18%から76%に増加させる。			
	都市公園におけるナイター照明施設のLED改修率	18%	50%	76%
	LED改修を行ったナイター照明施設数／全ナイター照明施設数			
2	南九州市の都市公園における遊具の改修率を現状の0%から23%に増加させる。			
	遊具の改修率	0%	21%	23%
	改修を行った遊具数／改修が必要な遊具数（健全度判定C以下）			
3	南九州市の都市公園における事後保全型管理の場合と比較して公園施設長寿命化計画期間中のライフサイクルコストが10%縮減			
	ライフサイクルコストの縮減率	0%	5%	10%
	長寿命化計画を実施した際のライフサイクルコスト縮減費／事後保全型管理の場合のライフサイクルコスト			

備考等	個別施設計画を含む	☐	国土強靱化を含む	☐	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	南九州市	直接	南九州市	－	－	公園長寿命化対策支援事業（5か年老朽）	健全度D判定等の緊急な対応が必要な公園施設の改築N=7公園	南九州市	■	■	■	■	■	170		策定済	
	A12-002	公園	一般	南九州市	直接	南九州市	－	－	南九州市安全で安心な都市公園の整備	健全度D判定等の緊急な対応が必要な公園施設の改築N=7公園	南九州市	■	■	■	■	■	250		策定済	
	A12-003	公園	一般	南九州市	直接	南九州市	－	－	南九州市公園施設長寿命化計画策定調査	健全度調査及び長寿命化計画の策定 N=7公園	南九州市					■	■	50		策定済
											小計							470		
											合計						470			

事 後 評 価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

本市都市政策課にて評価を実施。

事後評価の実施時期

事業完了後

公表の方法

市ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

- ・ナイター施設をLED化することにより省電力となり、また安定した照度を確保でき夜間も安全に施設を利用できるようになった
- ・遊具については、老朽化により使用を禁止していたため、子供たちに安全な遊びの場を提供できた。
- ・公園施設長寿命化計画を見直したことにより、公園施設の現状把握が可能となり、今後の維持管理が行いやすくなった。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

- ・長寿命化計画に基づき、老朽化している施設の補修・改修及び更新を計画的に実施し、安全で安心な公園を目指す。
- ・長寿命化計画の次回見直しの際は、利用状況や利用者のニーズを踏まえた公園施設の集約を視野に入れライフサイクルコストの縮減効果を図りたい。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	都市公園におけるナイター照明施設のLED改修率		
	最 終 目標値	76%	公園の安全性を高めるため、健全度判定C及びDの施設の改修を前倒して実施した。
	最 終 実績値	71%	
2	遊具の改修率		
	最 終 目標値	23%	公園の安全性を高めるため、健全度判定C及びDの施設の改修を前倒して実施した。
	最 終 実績値	61%	
3	ライフサイクルコストの縮減率		
	最 終 目標値	10%	長寿命化計画の見直しの結果、小規模な施設が多数あり、想定した縮減効果が得られなかった。
	最 終 実績値	7%	